令和４年 7月10日執行 参議院香川県選出議員選挙候補者選挙公報

香川県選挙管理委員会

石田まゆ 40歳

自由と平和、まっすぐつらぬく日本共産党を大きくのばして

平和 「軍事対軍事」でなく外交による平和を

日本共産党

政治の役割は、戦争を起こさないための外交に知恵と力を尽くすこと。

憲法9条を生かす平和外交で東アジアの平和を作る「外交ビジョン」を提起。手本は、徹底した話し合いで戦争の心配のない地域を作る東南アジア諸国連合。一番現実的な道です。

自民・公明 維新・国民民主

みんな揃って軍拡を主張しています。軍事費の増強で暮らしはめちゃくちゃに。

憲法を変えて「戦争ができる国」なんてとんでもありません。

軍事費2倍化なんてとんでもない

くらし 物価高からくらしを守る

5つの提案

①消費税５％に緊急減税
一番効果のある対策。インボイスも中止。

②大企業の内部留保課税と中小企業支援で「最賃1,500円」へ。

③年金削減・医療費負担増ストップ。コロナ対策の強化。
大学の学費は半分、入学金制度廃止。学校給食費ゼロ。

④原発ゼロ。石炭火力からの撤退、純国産の再エネ大普及を。

⑤男女の賃金格差をなくす。
痴漢・性暴力なくし、選択的夫婦別姓の実現を。

詳しくはこちらで検索↓

プロフィール　さぬき市津田町在住、40歳
党県青年学生部長・日本共産党県議団事務局長

比例代表は 日本共産党 とお書きください

立憲民主党 公認 もてき邦夫 くにお 35才

香川の皆さまの想いの受け皿に。

子どもたちに「誇れる社会」を残したい。

この参院選後、「3年間 国政選挙がない」という重要な局面を迎えています。

今回の選挙の結果によっては、

① 消費税増税
② 憲法改悪（自民党改憲草案の「緊急事態条項」が特に問題）
③ 原発再稼働

などが強行されることが心配されます。

本当の意味で、市民のための政治を実現するためには健全な野党を育て、緊張感ある政治をつくることが一番。

もてき邦夫は特別な人間ではありません。

それでも、子どもたちの顔を見ていると「この社会を良くしてバトンを渡したいなぁ」そんな気持ちになります。

だから、若くても、未熟でも、挑戦しています。

私もこの社会の一員だから。

いろんな意見があると思います。

いろんな意見があって、いいんだと思います。

もてき邦夫が実現したい3つの当たり前

その1　子育てしやすい社会を当たり前に！
現役子育て世代だからこそわかる悩みに寄り添う。（子どもファーストで子育て関連予算の倍増、子どもコミッショナーの設置、大学まで教育無償化など）

その2　生きやすい社会を当たり前に！
年齢や性別に関係なく、誰もが自分らしく生きられる社会にしたい。（選択的夫婦別姓の導入、婚姻平等法・LGBT平等法の制定）

その3　安心して暮らせる社会を当たり前に！
過疎地や離島にも配慮しながら地域公共交通を支援。ベーシックサービス※の充実により将来不安を解消し、経済成長を促進。
※教育・医療・福祉など誰にでも必要なサービス。

もてき邦夫が考える未来

信頼に足る政治を取り戻し、北欧型福祉国家のように安心できる国へ。
地球温暖化対策、SDGs、ゼロウェイスト（無駄なゴミを減らすこと）。

個人演説会スケジュール

青空対話集会
日付／7月3日（日）
時間／12時30分～13時30分
場所／高松三越前
応援弁士／小川淳也

決起集会
日付／7月7日（木）
時間／18時～19時
場所／丸亀市生涯学習センター（丸亀市大手町2丁目1-20）

記載以外の対話集会日程はこちらからご確認ください。

三谷しょうこ みたに

国民民主党 公認

物価ではなく給料を上げる

物価が上がってお困りのみなさんに「インフレ手当」として1人10万円を現金給付します。消費税減税やガソリン減税で家計を助けます。積極財政で経済を元気にして、「給料が上がる経済」を実現します。

人づくりこそ国づくり

人が元気になれば、社会に希望が生まれ、国が豊かになる。今こそ、日本の人づくりに真剣に取り組みます。

人づくり

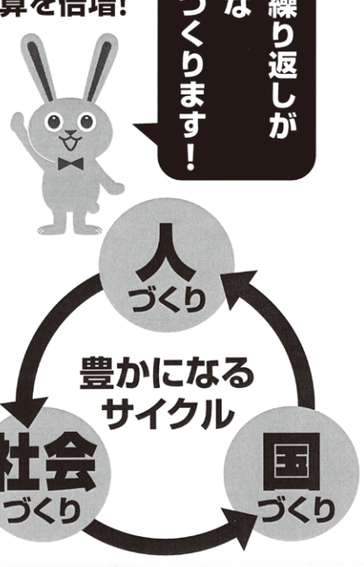
「教育国債」で人への投資に関する予算を倍増!
女性が活躍できる日本!
学び直しや再就職の支援!

社会づくり

給料が上がる経済を実現!
感染症対策と社会活動の両立!
観光・芸術・農業で地域を活性化!

国づくり

少子高齢化時代の福祉・医療体制を確立!
観光産業で国際競争力を強化!
選挙制度の見直し!



三谷しょうこプロフィール

1967年高松市生まれ。県立高松高等学校、東京大学農学部農芸化学科卒業、同大学院農学系研究科修士課程修了。1993-2007年経済産業省特許庁。2008年弁理士登録。2008-2015年ドイツ・ベルリンで特許法律事務所勤務。2015年帰国。現在、東京、横浜、高松で日本国弁理士として国内外の企業と大学の知的財産活動を支援中。

比例代表は国民民主党へ

三谷しょうこ

NHK党 公認 池田順一

生活保護受給者の受信料は無料なのに、
年金受給者には受信料の支払い義務があります。

これっておかしくないですか?

全ての国民はNHK受信料を支払わなくて大丈夫

受信料は任意であり、支払い義務はありません。
そして、年金受給者の受信料は無料にします!

すでにNHK受信料を口座引き落としにしている方に朗報!

NHK受信料を不払いする方法は?

口座からの自動引き落としは簡単に止められます。NHKのフリーダイヤル（0120-515-515）に電話をして（自動引き落とし→【振込用紙での支払い】（コンビニ支払い）に変更すれば自動引き落としは止まります。またはネットからカンタン設定で不払いに移行できます。あなたも、QRコード【払込用紙（継続振込）への変更のお手続き】からレッツ不払い♡

でも、支払わないと…

不安① 集金人くる?
NHK党のこれまでの活動により、来年10月からNHKの戸別訪問はなくなります。それまではNHK党にご連絡いただくか、NHK撃退シールをご活用ください。

不安② 請求書くる?
NHKから届いてた請求書は、NHK党にお送りいただきましたら、代理で受け取ることにしています。

不安③ 裁判になる?
一番怖いのは裁判ですよね? もし裁判所から書類が届いたら、NHK党までお送りください。NHK党がただちに全額支払って、裁判を終わらせます。

私は、おそらく当選できません。

しかし 1票が約250円。つまり、選挙区と比例区の2票で約500円の政党助成金が交付されます。

このお金を使い、NHK党は、NHKから国民を全力でお守りしています。

NHK党は、NHK受信料を不払いするあなたを全力でお守りします。そのためには、あなたの投票がとても大切になります。あなたをお守りするために、NHK党は国政政党であり続ける必要があります。全国で2％の得票率と、この参議院議員選挙であなたが投票する選挙区と比例区の2票が必要です。

NHK党コールセンター お気軽にお電話ください!!
03-3696-0750

裏面もごらんください。この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版して印刷したものです。なお、汚損等がある場合は、市町選挙管理委員会へご連絡ください。

令和４年 7月10日執行 参議院香川県選出議員選挙候補者選挙公報

香川県選挙管理委員会

新風は固定化された戦後政治のごまかし・タブーを打破する第三極の政治勢力です

重点主張

真の独立主権国家に
戦後体制（現行占領憲法＋日米安保条約）を打破し、米国従属体制から真の独立主権国家に

社会秩序の護持を
皇室を推戴し、社会の分断を許さず社会秩序・民族文化の護持を

活力ある安心な暮らし
グローバル経済から国民国家経済への転換再建で、国力とまじめに働く国民のくらしの回復を

ごまかしのない政治
歴史戦に立ち向ひ、拉致被害邦人と不法占拠された領土の奪還を

戦ふ覚悟
真の独立主権国家への羅針盤——それが新風です

新風公認
参院選香川県選挙区候補
鹿島（かしま）ひでき

戦後体制の悪弊・ゆがみを正す選択肢を提示できるのは新風のみです

新風は利権保身と無縁な
真に日本のための
清廉な政党です

既成政党に真正面から挑戦する
維新政党・新風

めざめよ日本！

比例代表は 新風（しんぷう）へ

維新はやる 次の時代を創る

日本維新の会は、業界団体や組合に属さない民間の代表です。
政治の中枢である永田町の常識は世間の非常識。世間で当たり前のことを政治でも当たり前に行う。
当たり前のことが出来ていない今の政治家の在り方を変えて、
日本の古い政治を変えていく。それが日本維新の会です。
町川ジュンコは女性の立場から、子供やお年寄り、弱い立場にある人の声を国政に届けます。

日本維新の会公認候補
町川（まちかわ）ジュンコ

5つの基本政策

1.新しい政治行政
【政治改革・国会改革】「身を切る改革」と徹底した透明化・国会改革で、政治に信頼を取り戻す
【統治機構改革】中央集権の限界を突破する統治機構改革、地方分権と地方の自立

2.新しい外交安保
【ウクライナ危機と日本の安全保障】ウクライナ危機を受けた、安全保障の抜本強化とリアリズム外交

3.新しい経済社会
【景気対策（短期）】減税とコロナ対策、日本を再び飛躍させる緊急経済対策
【成長戦略（長期）】「日本大改革」に向けた税制改革・社会保障制度改革・規制改革
—ベーシックインカム導入

4.新しい国のかたち
【未来への投資・多様性】教育・子育てへの徹底投資、多様性を支える社会政策
【危機管理・化学技術・環境】国土と国民を守る危機管理改革、未来のための科学技術・環境政策
【憲法改正】憲法改正に正面から挑み、時代に適した「今の憲法」

5.四国経済の発展と成長
【交通インフラの充実】2040年四国新幹線開通を目指す
島の交通インフラ充実、生活環境の格差是正
交通事故件数減少・渋滞緩和、高松市内の路線を地下へ
【日本一行きたい四国・住みたい四国へ】四国八十八箇所霊場の世界遺産登録
過疎化が進む市町村への子育て支援
地産地消・食料自給率100％を目指す

日本維新の会
私たちも応援しています！
代表 松井 一郎
副代表 吉村 洋文

次代への責任を果たす。

今回の参議院選挙は私にとって3期目の立候補となります。52歳で初当選させていただいてから今日までの12年間、私の政治家としての活動を温かく見守り、育てていただいた香川の皆様に心から感謝を申し上げます。皆様のご期待に応えるべく、志を高く持ち、自分を厳しく律し、政策の立案・実現に励み常に、地元香川のことを考えながら政治活動に取り組み、政治家として歩みを進めてまいりました。

この間、経済産業大臣政務官及び副大臣として、中小企業・小規模事業政策、エネルギー施策に注力し、また原子力災害現地対策本部長として、二十数回福島を訪れ、廃炉・汚染水問題、福島の避難指示解除に当たってまいりました。

昨年10月からは、岸田内閣の内閣官房副長官として、政権を支える重い役目を担っております。こうした活躍の場を頂いているのも、ひとえに皆様のお支えの賜と感謝しております。

私は、12年前に初めて国政に挑戦した時から、「次代への責任を果たす」ことを掲げてまいりました。それは、常に国民の皆様と同じ目線に立ち、現実に対処し、限りなく理想を目指すこと。足元の課題を解決し、同時に日本が将来に直面するであろう課題に積極的に取り組むことです。価値観が多様化する中、選択肢のある社会の実現を目指します。

内閣官房副長官 磯崎仁彦

自民党公認候補
いそざき仁彦（よしひこ）

【いそざき仁彦の政策】 My Policy & NEXT VISION

「日本と世界、大都市と地方、現在と未来、そして過去にも目を向けながら、守るべきものを守り変えるべきものは変え、より良い未来を創っていく。」その実現に向けて特に4つの政策に力点をおき、政治活動に取り組んでいます。

1 伝統文化を継承し、守る。
かけがえのない地域の宝、資産でもある郷土の祭り、遺跡、伝統芸能など、未来の子どもたちのために保存し、継承できる仕組みを構築します。特に香川県・四国が登録を目指している、四国八十八カ所遍路道の世界遺産登録を推進します。

2 地球環境を守り、適応する。
2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにするカーボンニュートラル実現のため、再生可能エネルギーの最大限の活用により、災害に強い地域分散型エネルギーを推進します。同時に原子力も安全性確保を大前提に最大限の活用を図ります。

3 生命と暮らしを守り、育む。
自然災害の頻発化・激甚化を踏まえ、社会インフラ整備が、今を生きる人々の命と暮らしを守るだけでなく、次代の人々の命と暮らしを守ることから、大胆な財政出動で、防災・減災・国土強靱化を推進します。そして、災害に強い四国新幹線の早期実現を目指します。

4 国のかたちを誇り、護る。
男系による皇位継承を安定させる仕組みをつくることにより、「国のかたち」を護ります。また災害、感染症、国防、食料、エネルギーなどに関し、最悪の事態を想定し、平時から危機に備える体制を構築するとともに、国民の共助・絆のこころが育める社会を創ります。

プロフィール

生年月日／昭和32年9月8日
身長／173cm 体重55kg
性格／強情
趣味／世界遺産（TVで見たり本で眺めたり）
家族／妻・長女・次女
好きな作家／宮部みゆき・東野圭吾・佐伯泰英・司馬遼太郎

【座右の銘】
命もいらず、名もいらず、
官位も金もいらぬ人は、
始末に困るものなり。
この始末に困る人ならでは、
艱難（かんなん）を共にして
国家の大業は成し得られぬなり。
『西郷南洲翁遺訓』

【略歴】
昭和32年 9月8日 丸亀市生まれ
昭和39年 坂出市立川津小学校 入学
昭和40年 丸亀市立城西小学校 転校
昭和45年 丸亀市立西中学校 入学
昭和48年 香川県立丸亀高校 入学
昭和53年 東京大学法学部 入学
昭和58年 全日本空輸株式会社(ANA)入社
平成22年 自由民主党 参議院議員 初当選
平成28年 自由民主党 参議院議員 2期目
令和３年 内閣官房副長官(岸田内閣)

【経歴】
経済産業副大臣兼内閣府副大臣
原子力災害現地対策本部長
参議院 環境委員長
参議院 法務委員会筆頭理事
参議院 憲法審査会幹事
党 副幹事長
党 政務調査会会長代理
党 環境部会長
党 参議院国会対策委員会筆頭副委員長

総決起大会 7月7日㈭ 19:00～ レクザムホール

あなたの気づきが日本を救う！

参政党とは、「仲間内の利益を優先する既存の政党政治では、私たちの祖先が守ってきたかけがえのない日本がダメになってしまう」という危機感を持った有志が集まり、ゼロからつくった政治団体です。特定の支援団体も、資金源もありません。同じ思いをもった普通の国民が集まり、知恵やお金を出し合い、自分たちで党運営を行っています。

参政党
小林（こばやし）直美（なおみ）

3つの重点政策

1 子供の教育
学力（テストの点数）より学習力（自ら考え自ら学ぶ力）の高い日本人の育成。

2 食と健康、環境保全
化学的な物質に依存しない食と医療の実現と、
それを支える循環型の環境の追求。

3 国のまもり
日本の舵取りに外国勢力が関与できない体制づくり。

参政党 ▲ ホームページ

プロフィール▶ こばやし なおみ／1973年生。香川県生まれ。大嫌いだった英語を20代で克服、習得。2度目のカナダ留学で英語を英語で教える免許を取得。商社、外資系やオンライン大学などで勤務したのち、2011年に家事や育児の隙間時間で日本を発信する執筆活動を開始し現在に至る。

2枚目の投票用紙の 全国比例 には、
「参政党比例候補者名」か
「参政党」とお書きください。
略称：参政

参政党 DO IT YOURSELF !!

裏面もごらんください。この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版して印刷したものです。なお、汚損等がある場合は、市町選挙管理委員会へご連絡ください。